

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	家族が意見書にある質問の意味を理解し記述しやすいように、補足の項目追加に期待。コロナ収束後には家族と直接計画について話し合う時間を作り家族の状況、思いや要望を把握した上での計画作り。	家族より要望を引き出す機会を増やす。	コロナ収束後、運営推進会議を開催しご家族にも参加して頂き意見要望等伺い計画に反映させる。	12 か月
2	35	水害時の避難場所や誘導方法、備蓄品の管理等、検討すべき課題が多い。職員全体でのシュミレーションを行い地域住民の協力も得ながら具体的な対策を確立させる。	水害を想定し、利用者を実際に移動するなどの避難訓練を行う。	実際に車に乗り避難ルートの確認、避難場所での移動をシュミレーションする。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。